

令和元年度
第5回市政モニターアンケート
「北九州市の自然環境について」

北九州市広報室広聴課

目 次

I	調査の概要	1
II	市政モニターの構成	1
III	調査結果	2
	(1) 北九州市の自然で思い浮かべる場所について	2
	(2) 北九州市の自然で思い浮かべる生き物について	4
	(3) 北九州市の自然で思い浮かべる場所・生き物以外について	6
	(4) 生物多様性の言葉・意味についての認知度	9
	(5) 生物多様性の重要性の理解度	10
	(6) 本市の生物多様性戦略の認知度	17
	(7) 自然環境の保全に関する取組みの認知度	20
	(8) 自然体感ツアーの認知度	26
	(9) 響灘ビオトープの認知度	28
	(10) 本市で生息等が確認されている希少種の認知度	33
	(11) 希少種の保護・保全対策の重要性	34
	(12) 本市で生息等が確認されている外来種の認知度	36
	(13) 外来種対策の理由	38
	(14) 曽根干潟及び平尾台の日本の重要湿地選定の認知度	39
	(15) 自然環境の保全に取り組む団体の認知度	42
	(16) 個人での自然環境を守る活動状況	47
IV	全体考察	54

1 調査の概要

調査対象者	市政モニター 150人	
回答者数	135人(回収率 90.0%)	
調査実施日	令和元年7月10日～令和元年7月24日	
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査	
調査実施課	広報室広聴課	TEL 582-2527
調査依頼課	環境局環境監視課	TEL 582-2239

II 市政モニターの構成

区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	150 (100.0%)	68 (45.3%)	82 (54.7%)	区 別			
10歳代	3 (2.0%)	0 (0.0%)	3 (2.0%)	門司区	15 (10.0%)	5 (3.3%)	10 (6.7%)
20歳代	18 (12.0%)	9 (6.0%)	9 (6.0%)	小倉北区	28 (18.7%)	12 (8.0%)	16 (10.7%)
30歳代	18 (12.0%)	8 (5.3%)	10 (6.7%)	小倉南区	33 (22.0%)	16 (10.7%)	17 (11.3%)
40歳代	28 (18.7%)	12 (8.0%)	16 (10.7%)	若松区	12 (8.0%)	5 (3.3%)	7 (4.7%)
50歳代	23 (15.3%)	11 (7.3%)	12 (8.0%)	八幡東区	11 (7.3%)	6 (4.0%)	5 (3.3%)
60歳代	33 (22.0%)	15 (10.0%)	18 (12.0%)	八幡西区	40 (26.7%)	17 (11.3%)	23 (15.3%)
70歳以上	27 (18.0%)	13 (8.7%)	14 (9.3%)	戸畑区	11 (7.3%)	7 (4.7%)	4 (2.7%)

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

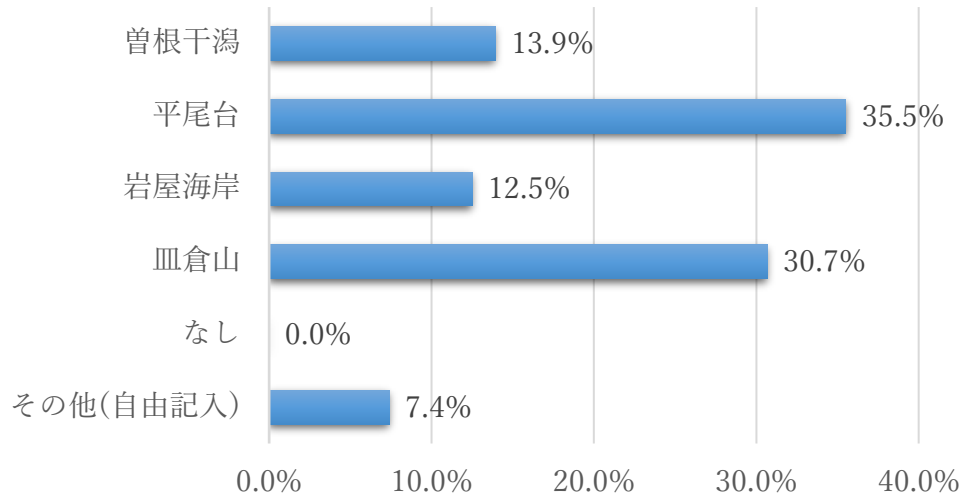
※ 回答のうち、自由記入欄については、一部集約・要約等を行っています。

III 調査結果

問1 北九州市は、三方を響灘、関門海峡、周防灘と特徴の異なる海に囲まれ、市域の約4割を森林が占めるなど、工業都市、産業都市でありながら豊かな自然に恵まれています。
そこで、北九州市の自然について、お尋ねします。

問1-1 北九州市の自然というと、こういった場所を思い浮かべますか。

(複数(いくつでも)回答可)



		回答者数	曾根干潟	平尾台	岩屋海岸	皿倉山	なし	その他(自由記入)
全体		135	13.9%	35.5%	12.5%	30.7%	0.0%	7.4%
性別	男性	60	14.4%	35.9%	10.5%	26.8%	0.0%	12.4%
	女性	75	13.6%	35.2%	14.1%	33.7%	0.0%	3.5%
年代別	20歳代以下	15	11.1%	51.9%	0.0%	37.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	15	0.0%	40.7%	7.4%	37.0%	0.0%	14.8%
	40歳代	27	13.8%	40.0%	13.8%	26.2%	0.0%	6.2%
	50歳代	19	10.0%	32.0%	16.0%	34.0%	0.0%	8.0%
	60歳代	33	19.2%	33.3%	15.2%	24.2%	0.0%	8.1%
	70歳代以上	26	15.5%	29.8%	11.9%	35.7%	0.0%	7.1%
区別	門司区	13	13.3%	43.3%	6.7%	30.0%	0.0%	6.7%
	小倉北区	22	16.7%	38.9%	11.1%	24.1%	0.0%	9.3%
	小倉南区	33	17.9%	39.7%	7.7%	24.4%	0.0%	10.3%
	若松区	9	0.0%	30.4%	30.4%	34.8%	0.0%	4.3%
	八幡東区	10	17.2%	34.5%	10.3%	31.0%	0.0%	6.9%
	八幡西区	39	13.6%	34.0%	13.6%	33.0%	0.0%	5.8%
	戸畑区	9	11.5%	30.8%	23.1%	26.9%	0.0%	7.7%

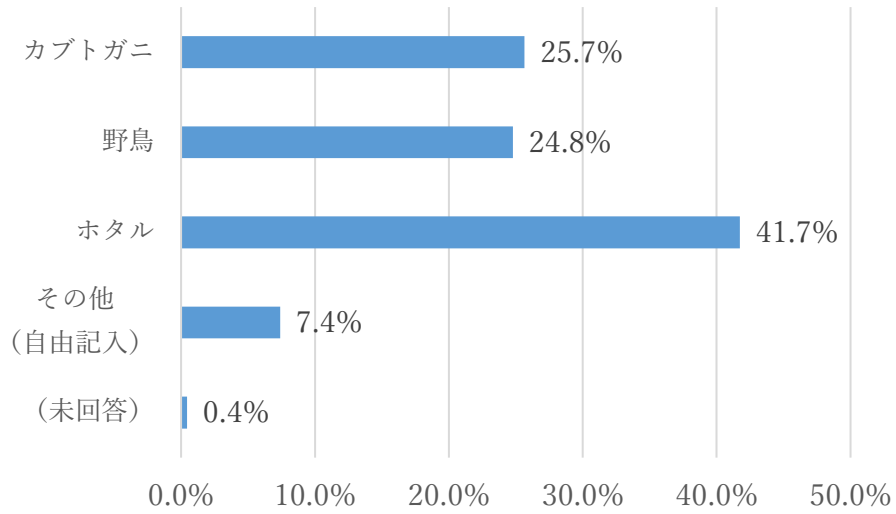
全体では、「平尾台 (35.5%)」が最も多く、次に「皿倉山 (30.7%)」が多い。
年齢別では、50歳代及び70歳代以上では「皿倉山」が最も多いが、次に多いのは「平尾台」である。区別でも、「平尾台」及び「皿倉山」が上位を占めている。

【問1-1 その他（自由記入）を選択した方の回答】

- ・菅生の滝（女性 40代 八幡西区）（男性 50代 小倉南区）（男性 50代 小倉北区）
- ・山田緑地、グリーンパーク（女性 30代 戸畑区）
- ・戸ノ上山、風師山（女性 50代 八幡西区）
- ・足立山、門司港の海（女性 40代 小倉北区）
- ・中央公園、河内貯水池、夜宮公園（男性 40代 戸畑区）
- ・安部山公園、足立山（男性 30代 小倉南区）
- ・紫川、志井川桜並木、合馬の竹林（男性 60代 小倉南区）
- ・遠賀川、紫川、金山川、畑貯水池水域、河内貯水池水域、帆柱山、洞海湾（男性 40代 八幡西区）
- ・関門海峡（布刈公園）、安部山公園、森林公園、白野江植物公園（男性 60代 小倉南区）
- ・響灘（男性 70代 八幡東区）
- ・①野鳥年間100種以上、13000羽超飛来、ズグロカモメ、カブトガニ、アオギス、シオマネキ ②カルスト台地（東西2km、南北6km）ドリーネの下に鍾乳洞があり、洞内からはナウマン象などの化石も発見されている。ノヒメユリ、ホオアカ（男性 70代 八幡西区）
- ・藍島、足立山、紫川（男性 70代 小倉北区）
- ・森林公園～小文字山～足立山 山田緑地 和布刈公園 グリーンパーク（男性 70代 小倉北区）
- ・関門海峡、足立山（男性 70代 小倉北区）
- ・山田緑地、河内貯水池、白野江植物公園（女性 60代 小倉北区）
- ・河内貯水池（男性 40代 小倉南区）
- ・森林公園（男性 60代 小倉南区）
- ・和布刈公園（展望台）（女性 30代 小倉南区）
- ・紫川、合馬の梅林と竹林（女性 50代 小倉南区）
- ・響灘ビオトープ（女性 60代 若松区）
- ・河内貯水池、山田緑地（男性 30代 八幡東区）
- ・響灘ビオトープ・夏井ヶ浜のはまゆう（芦屋町ですが）・菅生の滝・高塔山（男性 60代 八幡西区）
- ・遠賀川（北九州だけじゃないけど、北九州のイメージが強い）（男性 60代 八幡西区）
- ・皿倉山－皿倉・帆柱・権現山を含めた”皿倉山系”として下さい。福知山系、足立山系
純然たる自然ではなく、”整備された自然”と言われるものだと思います。
”原始林的な自然”と言われるものは、北九州にあるのでしょうか？（男性 70代 八幡西区）
- ・関門海峡（男性 60代 門司区）

公園、川または山の回答が多い。また、回答者の居住区から連想される回答が多い。

問1-2 問1-1で「5なし」以外を選択した方にお尋ねします。
 北九州市の自然というと、どのような生き物を思い浮かべますか。
 (複数(いくつでも)回答可)



		回答者数	カブトガニ	野鳥	ホタル	その他 (自由記入)	(未回答)
全体		135	25.7%	24.8%	41.7%	7.4%	0.4%
性別	男性	60	26.7%	29.5%	33.3%	10.5%	0.0%
	女性	75	24.8%	20.8%	48.8%	4.8%	0.8%
年代別	20歳代以下	15	27.8%	11.1%	44.4%	11.1%	5.6%
	30歳代	15	11.8%	23.5%	58.8%	5.9%	0.0%
	40歳代	27	24.4%	22.2%	48.9%	4.4%	0.0%
	50歳代	19	22.2%	18.5%	55.6%	3.7%	0.0%
	60歳代	33	30.8%	29.2%	32.3%	7.7%	0.0%
	70歳代以上	26	25.9%	29.3%	34.5%	10.3%	0.0%
区別	門司区	13	18.2%	15.2%	27.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	22	16.4%	16.4%	23.0%	8.2%	0.0%
	小倉南区	33	23.1%	14.1%	22.8%	3.3%	1.7%
	若松区	9	4.5%	22.7%	22.7%	9.1%	0.0%
	八幡東区	10	19.2%	11.5%	30.8%	0.0%	0.0%
	八幡西区	39	13.2%	16.0%	29.2%	4.7%	0.0%
	戸畑区	9	8.3%	1.6%	3.2%	0.4%	0.0%

全体としては、「ホタル (41.7%)」と回答した人が最も多く、次に「カブトガニ (25.7%)」「野鳥 (24.8%)」が多く、年齢別では、すべての世代で「ホタル」と回答した人が多い。次に多い回答は、30歳代及び70歳代以上では「野鳥」で、その他の世代では「カブトガニ」である。

【問1-2 その他（自由記入）を選択した方の回答】

- ・思い浮かばない（男性 30 歳代 小倉南区）（男性 70 歳代 戸畑区）（男性 40 歳代 八幡西区）
- ・紫川の河魚（男性 60 歳代 小倉南区）
- ・なし（女性 20 歳代 小倉北区）（男性 60 歳代 若松区）
- ・化石動植物（男性 70 歳代 小倉北区）
- ・アユ トンボ（男性 70 歳代 小倉北区）
- ・メダカ（女性 60 歳代 小倉北区）
- ・ビオトープの生物（女性 70 歳代 小倉北区）
- ・どんこ（男性 50 歳代 小倉南区）
- ・トンボ（女性 60 歳代 若松区）
- ・ベッコウトンボ（男性 60 歳代 八幡西区）
- ・ホタル＝まだまだ少ない

当市を代表するような生き物を思いつきませんしりません。例えば植物でいうなら”ひまわり”の様な市の”イメージ・フラワー”又は”生き物”を決めて育生すればいいのではないかと思います。すでにあるのであればPRしてほしいです。（男性 70 歳代 八幡西区）

- ・サル、タヌキ（女性 40 歳代 八幡西区）
- ・小川の中の鯉の集団、亀、小魚の群れ。蝉の鳴き声（男性 70 歳代 八幡西区）

「メダカ」や「アユ」などの魚類を回答した方が5名、「トンボ」と回答した人が3名いるが、「思い浮かばない」及び「なし」と回答した人が5名いる。

問1-3 北九州市の自然というと、場所・生き物のほかに何を思い浮かべますか。

場所・生き物以外の北九州市の自然について、具体的に99件の回答をいただきました。
主なものは以下のとおりです。

場所・生き物・印象

- ・関門海峡（男性 50歳代 小倉北区）（男性 70歳代 戸畑区）
- ・公園（勝山公園他）、緑地（山田緑地他）（男性 60歳代 小倉北区）
- ・紫川（女性 20歳代 小倉南区）（男性 20歳代 小倉南区）
- ・白野江植物公園のように自然を活かした公園（男性 60歳代 八幡西区）
- ・平尾台（女性 60歳代 八幡西区）
- ・竹林・・・竹の子（女性 70歳代 小倉南区）
- ・山田緑地（女性 60歳代 小倉南区）（女性 10歳代 八幡東区）
- ・海、山（男性 50歳代 小倉南区）（男性 60歳代 門司区）
- ・響灘ビオトープ（男性 40歳代 八幡東区）（女性 30歳代 八幡西区）
- ・サル、いのしし（男性 40歳代 小倉南区）
- ・カルスト台地、小文字山、海（女性 40歳代 小倉北区）
- ・いのちのたび博物館（男性 20歳代 八幡西区）（女性 20歳代 八幡西区）
- ・グリーンパーク、藤園、平尾台（女性 30歳代 若松区）
- ・河内貯水池（男性 50歳代 八幡西区）
- ・九州島の最北端 玄海育ち（男性 70歳代 小倉北区）
- ・めかり公園、紫川、河内貯水池、曲里の松並木（男性 40歳代 八幡西区）
- ・若松のあじさい（女性 20歳代 小倉北区）
- ・平尾台の鍾乳洞やカルスト台地（女性 40歳代 小倉北区）
- ・平尾台カルスト台地、鍾乳洞（女性 70歳代 小倉北区）
- ・合馬（男性 20歳代 小倉南区）
- ・釣公園（若松）（小倉北）（男性 60歳代 小倉南区）
- ・合馬の竹林（男性 70歳代 小倉南区）
- ・九州自然歩道（男性 60歳代 八幡西区）
- ・海岸、砂浜（男性 70歳代 八幡西区）
- ・公園、図書館（女性 60歳代 八幡西区）
- ・平尾台みたいな広くて緑の多い公園（女性 40歳代 八幡西区）
- ・山や海しか思い浮かびません。（女性 60歳代 小倉北区）
- ・工業都市＝北九州というイメージをもっていました。こちらに来る前までは。いのちのたびの施設に初めて入って、北九州の自然について知ることができました。
北九州市の自然はと問われたら、市民の力の大きさに結びついてるなと思います。公害をおこすのも人間、元の自然を取り戻せるのも人間。（女性 60歳代 八幡西区）
- ・足立山、安部山公園の桜（女性 50歳代 門司区）
- ・瀬板の森など緑が多い（女性 60歳代 八幡西区）

- ・海や山が近い（女性 40 歳代 八幡西区）
 - ・皿倉山の勇壮なたたずまいと、関門海峡の景色です。（女性 60 歳代 小倉北区）
 - ・野山の緑、心地よい風、豊富な海産物、美味しいかしわ（鶏肉）、豊かなで比較的綺麗な河川（男性 40 歳代 八幡西区）
 - ・滝（女性 40 歳代 小倉南区）
 - ・竹林、鍾乳洞（男性 40 歳代 小倉南区）
 - ・田園風景（男性 60 歳代 小倉南区）
 - ・皿倉山の夜景（女性 80 歳代 八幡西区）
 - ・山や海が何処からでも視界に入る。（男性 40 歳代 門司区）
 - ・適度に都会で、適度に自然が残っている環境。（女性 70 歳代 八幡東区）
 - ・山、大きな河川、海が多い（男性 40 歳代 門司区）
 - ・山も多くあり、県内でも福岡市等に比べ、緑が多く感じられる。（男性 60 歳代 八幡東区）
 - ・工業都市の印象が強く、自然とリンクしない（男性 40 歳代 八幡西区）
 - ・海（女性 60 歳代 若松区）（女性 50 歳代 門司区）
 - ・藤の花、アジサイ（女性 40 歳代 小倉北区）
 - ・やはり平尾台、小倉南区の千仏鍾乳洞を思い出します。また北九州市には海、山、川、滝等のそばには自然を活かした公園が整備されており、子育てや愛でるという意味でもいい場所がたくさんあると思います。何よりも私は海に囲まれていて山のある環境が大好きです。昔は、紫川や八幡西区に新川や金山川も汚かったのが今では、水環境館で見る川底は本当にきれいになったと思います。
- 北九州市は都市化を進めながら自然と共存していていい町だと思います。（女性 60 歳代 八幡西区）
- ・海と坂道と山のイメージです。（女性 50 歳代 八幡西区）
 - ・海 門司が近いので（女性 20 歳代 小倉北区）
 - ・自然とは少し離れた回答になりますが、街路樹の緑がいつも綺麗に整っていて、素敵だと思います。（女性 50 歳代 若松区）
 - ・災害が少なく、住みやすい（男性 70 歳代 八幡西区）
 - ・死の海からの復活（男性 20 歳代 八幡西区）
 - ・海に近く、山に近く、里に近い すばらしい場所（男性 70 歳代 小倉北区）
 - ・大規模な自然災害が多い（男性 70 歳代 小倉北区）
 - ・海の美しさと、山を流れる涼風（女性 70 歳代 若松区）
 - ・気候：大雨、台風など比較的少ない 災害：地震、津波など殆どない ※日本全国の都市として比較して・・・（男性 70 歳代 八幡西区）
 - ・景色（皿倉山、高塔山等からの）（女性 30 歳代 小倉南区）
 - ・田園風景、広い雲、ピンクと水色とうす紫のコントラストのきれいな夕焼け、青い空に一筋の飛行機雲、若松のすきとおった海水（女性 50 歳代 小倉南区）
 - ・田、畑があって、蛙の鳴く声やとんぼが飛ぶ等 又、田の畦道に咲く彼岸花（女性 60 歳代 小倉南区）
 - ・工業都市でありながら、海、山、川等豊かな自然に恵まれていると思う。（女性 50 歳代 八幡西区）

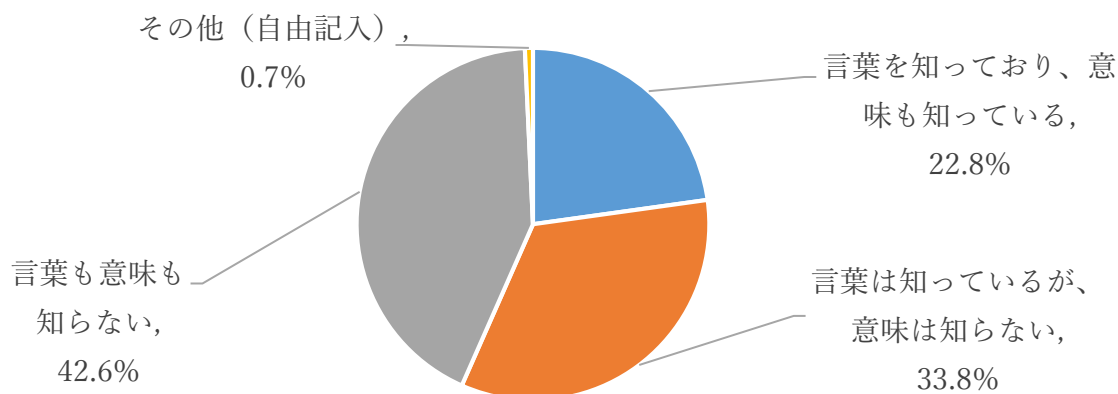
- ・若松区かんぽの宿付近から見る響灘の海の夕日（男性 70 歳代 八幡西区）

食べ物・その他

- ・思い浮かばない（男性 30 歳代 小倉南区）（女性 30 歳代 門司区）（女性 30 歳代 戸畑区）
（女性 30 歳代 八幡西区）（女性 70 歳代 小倉南区）（女性 60 歳代 八幡東区）
- ・食べ物、お土産（女性 40 歳代 若松区）
- ・特になし（男性 60 歳代 八幡西区）（男性 60 歳代 戸畑区）（男性 30 歳代 戸畑区）（男性 60 歳代 若松区）
- ・水道水がおいしい、若松の野菜（女性 40 歳代 八幡西区）
- ・食べ物（合馬のタケノコ等）。（男性 60 歳代 小倉南区）
- ・マテ貝（男性 30 歳代 八幡西区）
- ・合馬の竹の子（男性 50 歳代 八幡西区）
- ・新鮮な海産物や野菜（女性 50 歳代 小倉北区）
- ・海、川、山、魚、野菜、果物（男性 60 歳代 小倉南区）
- ・わからない（女性 30 歳代 小倉南区）
- ・食べ物（男性 60 歳代 小倉北区）
- ・思ったよりも綺麗だと驚いたことを思い出します。（女性 20 歳代 小倉南区）
- ・防災ガイドブック、海底活断層による津波、鳥がさえずる緑の回廊植樹会、植生遷移、ビオトープ（男性 70 歳代 八幡西区）
- ・タケノコ掘りができる、貝掘りができる（女性 40 歳代 門司区）
- ・特に思い浮かびません、場所以外という設問は意味がよく分かりません。ほとんど場所と関係する様な気がしますので。（女性 60 歳代 門司区）
- ・農産物（女性 70 歳代 門司区）
- ・風（風力発電） 藤の花 ビオトープ（女性 60 歳代 小倉北区）
- ・藤の花（男性 40 歳代 小倉南区）
- ・桜（男性 60 歳代 小倉南区）
- ・水（女性 30 歳代 小倉南区）
- ・植物・北九州市の特産物（女性 40 歳代 小倉南区）
- ・桜の花、菜の花（女性 70 歳代 小倉南区）
- ・川、花（女性 20 歳代 八幡西区）
- ・花、森林、池（グリーンパーク等）（女性 70 歳代 八幡西区）
- ・海、河、桜（男性 30 代 八幡西区）
- ・洞海湾の魚が増えたこと 水が美しくなったこと（女性 70 歳代 戸畑区）
- ・洞海湾が綺麗になった（女性 70 歳代 戸畑区）

問2 平成22年10月、生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が愛知県名古屋市で開催され、生物多様性に関して世界の目標となる「愛知目標」が採択されました。豊かな自然環境の保全・生物多様性についてお伺いします。

問2-1 「生物多様性」という言葉・意味を知っていますか。



		回答者数	言葉を知っており、意味も知っている	言葉は知っているが、意味は知らない	言葉も意味も知らない	その他（自由記入）
全体		135	22.8%	33.8%	42.6%	0.7%
性別	男性	60	26.7%	33.3%	40.0%	0.0%
	女性	75	19.7%	34.2%	44.7%	1.3%
年代別	20歳代以下	15	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	30歳代	15	20.0%	33.3%	46.7%	0.0%
	40歳代	27	22.2%	40.7%	37.0%	0.0%
	50歳代	19	21.1%	36.8%	42.1%	0.0%
	60歳代	33	15.2%	30.3%	54.5%	0.0%
	70歳代以上	26	25.9%	25.9%	44.4%	3.7%
区別	門司区	13	0.0%	69.2%	30.8%	0.0%
	小倉北区	22	22.7%	22.7%	54.5%	0.0%
	小倉南区	33	21.2%	24.2%	54.5%	0.0%
	若松区	9	11.1%	11.1%	77.8%	0.0%
	八幡東区	10	30.0%	50.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	39	30.8%	41.0%	28.2%	0.0%
	戸畑区	9	30.0%	20.0%	40.0%	10.0%

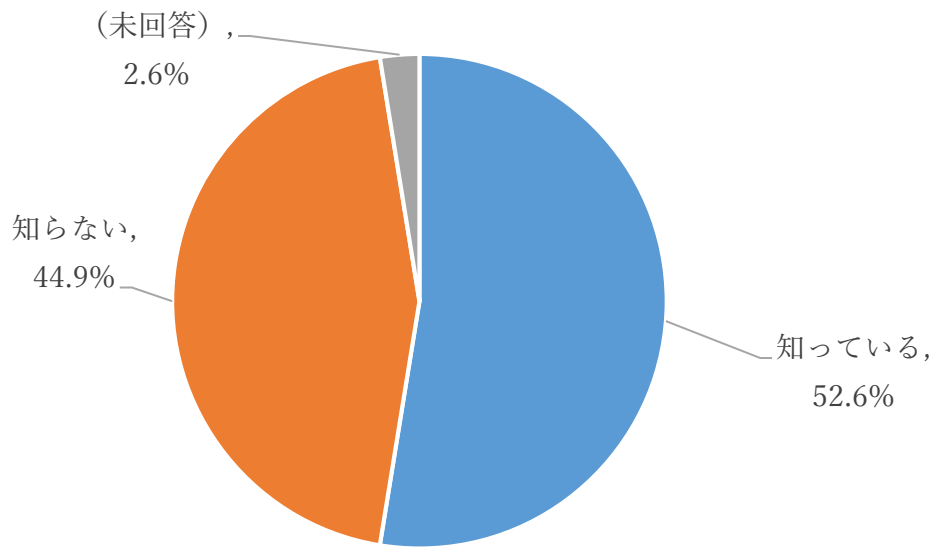
【その他（自由記入）を選択した方の回答】

- ・ 個有の自然が（それぞれの個体の有する割合を保ちつつ）存在することとを考えてみた（女性 70歳代 戸畑区）

全体として、「言葉も意味も知らない（42.6%）」という回答した人が最も多く、次に「言葉は知っているが、意味は知らない（33.8%）」と回答した人が多い。
 年齢別では、60歳代は5割以上が「言葉も意味も知らない」と回答したが、20歳代以下では「言葉を知っており、意味も知っている」と「言葉は知っているが、意味は知らない」と回答した人がそれぞれ4割である。

(問2-1で「3 言葉も意味も知らない」以外を選択した方にご回答いただいています)

問2-2 生物多様性の重要性を知っていますか。



		回答者数	知っている	知らない	(未回答)
全体		77	52.6%	44.9%	2.6%
性別	男性	36	52.8%	47.2%	0.0%
	女性	41	52.4%	42.9%	4.8%
年代別	20歳代以下	12	58.3%	41.7%	0.0%
	30歳代	8	37.5%	62.5%	0.0%
	40歳代	17	47.1%	52.9%	0.0%
	50歳代	11	45.5%	54.5%	0.0%
	60歳代	15	60.0%	26.7%	13.3%
	70歳代以上	14	60.0%	40.0%	0.0%
区別	門司区	9	11.1%	88.9%	0.0%
	小倉北区	10	70.0%	30.0%	0.0%
	小倉南区	15	53.3%	40.0%	6.7%
	若松区	2	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	8	50.0%	50.0%	0.0%
	八幡西区	28	53.6%	42.9%	3.6%
	戸畑区	5	80.0%	20.0%	0.0%

全体として、「知っている (52.6%)」と回答した人が多い。

回答をした人の中での年齢別では、20歳代以下、60歳代および70歳代以上では「知っている」と回答した人が多く、その他の世代では「知らない」と回答した人が多い。